



クラブの新たな時代に向けて

2018-2019年度

クラブ運営方針「クラブの新たな時代に向けて」

広島北ロータリークラブ週報



BE THE INSPIRATION

Rotary



Club of Hiroshima North

Vol. 1562

2018年10月4日号

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

■会長 三保 二郎
■幹事 塩本 能尚

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrcc.jp/

■本日の例会	2018年10月4日(木)	第2372回
国歌斉唱		
ロータリーソング	「奉仕の理想」	
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会	
来客紹介	親睦委員会	
誕生月お祝い		
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱	ニコニコ委員会	
卓話時間		
『誕生月会員スピーチ』		
『MyRotary の活用方法について』		
会報T委員会	委員長 上田 修史 会員	

前回例報告 2018年9月20日(木) 第2371回

ロータリーソング	「R-O-T-A-R-Y」
来客紹介	親睦委員会
京都伏見RC様のご紹介	
第30回姉妹クラブ友好提携継続調印式	
会長挨拶	広島北RC会長 三保二郎 京都伏見RC会長 人見康裕 様
連続出席表彰	
幹事報告	
委員会・同好会報告	
ニコニコ箱の時間	ニコニコ委員会
卓話時間	
『世界はビールで出来ている』	
(株)重富酒店 代表取締役 重富 寛 氏	

第30回姉妹クラブ友好提携継続調印式



記念すべき30回目の調印を無事終えました。今年度も変わらぬ友情を願っています。

会長時間

会長 三保 二郎

京都伏見RCの皆様ようこそお越しいただきました。今日は人見会長様はじめ24名の方々に京都よりお越しいただきました。

そして、今回は30回目の調印式となります。野球部との交流会から始まった友好関係が姉妹クラブとなり29年間続いており、現在では野球のみならずゴルフ等も盛んに交流させていただいております。また、当北RCのメンバーが京都に行った際はいつもお世話になっており、まるで同じクラブのメンバーではないかと思える位の友好関係となっています。

また、今年7月に起こった平成30年豪雨災害に際しまして京都伏見の会員の皆様からの善意で85万円もの支援金をお預かりいたしました。私共は避難所に避難されておられる方々への支援として炊き出し等を行ってまいりました。現在はそれも落ち着き復興へ向けて動き出しています。私たちは復興の一助になる事業を現在検討しており、近いうちにご報告出来るものと思っております。

この様に多額のご寄付をいただくなど京都伏見RCの皆様とは太い絆で結ばれている事を実感いたしました。今日は広島での一日を楽しんでいただければと思っております。以上、歓迎の挨拶とさせていただきます。

連続出席表彰



左から、2年 川上会員・25年 石田会員・10年 丸本会員 おめでとうございます。25年の石田会員と10年の丸本会員には別途記念品をお贈りいたしました。

幹事報告

幹事 塩本 能尚

- 《お知らせ》
- *次週27日(木)は休会です。
- 《BOX配布物》
- *10月例会予定表

委員会報告

姉妹クラブ友好特別委員会 越智委員長

*例会終了後、京都伏見RCの皆様には控室において、美味しいビールを提供いたします。14時にはバスが出発しますので、よろしくお願ひい

たします。懇親会は17時45分から「かなわ」で行います。
 公共イメージ委員会 合田委員長
 *オリジナルTシャツを制作します。注文書を後日FAXしますので、是非、ご購入をお願いいたします。

ニコニコ箱の時間

ニコニコ委員会

★お客様ご出宝

京都伏見RCご一同様 広島北RCの皆様、三保会長・越智友好委員長、本日は宜しくお願ひします。
 京都伏見RC会長 人見康裕様・幹事 永井剛様 本日はお世話になります。
 京都伏見RC 原 裕二様 本日はよろしくお願ひします。
 京都伏見RC 植本宏志様 本日はよろしくお願ひします。

★自主申告

三保会員・久保(豊)会員・塩本会員・小林(直)会員・竹内会員・堤会員 京都伏見RCの皆様、ようこそ、お越しくださいました。本日も宜しくお願ひします。重富様、卓話楽しみにしていますので宜しくお願ひします。
 越智会員・本田会員 京都伏見RCのみなさん、ようこそ広島へ！姉妹クラブ友好委員会として精一杯おもてなしをさせていただきます。何かと行き届かないことがあるかと思いますが、両クラブの友好に免じてお許し頂きたいと思ひます。
 山下(正)会員・河村会員・岡部会員・浦会員・下川会員 京都伏見RCの皆様、本日は遠いところお越しくださいませありがとうございます。あいこの天気ですが、広島をお楽しみいただけたらと思ひます。
 岡部会員・下前会員・古田会員・坪内会員・島本会員・本田会員・中川良浩会員・岡田(昌)会員・池久保会員・上河内会員・藤原会員・藤田会員・山内会員 重富寛様、本日はありがとうございます。宜しくお願ひします。
 深川会員・佐々木会員・福永会員 重富さん、今日の卓話楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。
 佐々木会員 重富さん、数年前に「生ビールで広島を元気にする！」とおっしゃられていましたが、今では県外から重富さんのビールを飲みにお客様が来るようになって経済効果を生むようになっていて、本当にスゴイです。これからもちよくちよく商品をお借りすると思ひますが、宜しくお願ひします。
 丸本会員 今月を持ちましてなんと10年を迎えることが出来ました。今まであまり活躍できておりませんが、引き続きご指導の程宜しくお願ひします。
 野球同好会(山坂会員・河村会員・浦会員・越智会員・金井会員・荒本会員・上河内会員・桑原会員・松田会員・藤澤会員・瀧本会員 9/17に岩国きずなスタジアムにて保田杯が開催されました。準決勝サヨウラ勝ちの勢いで決勝戦に臨みましたが、4対0で柳井西RCに負け、惜しくも準優勝でした。皆様、ありがとうございます。
 山坂会員 野球同好会で保田杯に参加しました。6時10分に集合で、朝食のおむすびを武部君に買ってきてもらいました。朝早くからたいぎいに武部君ありがとうございます。
 森会員 保田杯では度重なる失策。失礼致しました。
 山坂会員 森君が保田杯野球大会で柳井西RCに移籍しました。ご報告します(笑)
 神農会員・鈴木会員・浦会員・中川良浩会員 上野さん、昨日はごちそうさまでした。
 宮本会員 ご無沙汰しております。海外も落ち着いて参りましたので、そろそろ帰ってこようと考えております。引き続き、よろしくお願ひ致します。ちなみに今日はメイクアップではありません(笑)

《職業ニコニコ》

鈴木会員 おかげ様で創業30年を迎える事が出来ました。皆様、今後ともご指導宜しくお願ひします。

当日計 105,000円 累計 743,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

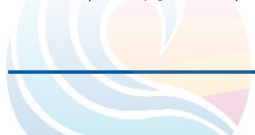
『世界はビールで出来ている』

榊重富酒店
 代表取締役 重富 寛 氏



皆さま、こんにちは。重富酒店の重富と申します。本業は酒屋です。広島で100年くらい続いている酒屋にはなりますが、80年前に祖父が広島で初めて、たる詰め生ビールを取り扱い始めて、それを指導し始めたのが80年前です。重富酒店、

日本中に酒屋がありますが、生ビールの取り扱いを80年間、飲食店様に指導し続けているのは恐らく弊社だけではないかと思ひますけれども。現在「生ビール大学」といまして、全国の飲食店様にビールのことをお伝えしている約5時間の講座があるのですが、少しだけエッセンスをお伝えしたいと思っております。
 本日のテーマは「世界はビールで出来ている」。今日、京都の伏見からお越しになるのでしたら「世界は日本酒で出来ている」のほうがよかったのではないかと反省はしておりますけれども。これからお話しする話は、会社とか、いろいろなところでエッセンスとして使える内容が、多分ふんだんにあるのではないかと思ひますので、ぜひご利用いただければと思ひます。
 なぜ世界はビールで出来ているのかということ、歴史とともにお伝えしていきたいと思ひますが、皆さん、ビール、いつ世界の中に誕生したか想像つかれますか。伏見の方、日本酒はご存じかもしれませんが、多分想像つかない。世界の四大文明の一番古い文明が発祥とされています。昔、歴史で習ったと思ひますけれども。ビールの誕生は紀元前3000年のメソポタミア文明です。今、西暦2000年なので、もう約5000年前にビールはできていたことになりす。
 なぜかという、モニュマン・ブルー、醸造の記念碑という出土品の中にビールの造り方が書いてありました。実は今のビールの造り方と、ほぼ同じです。麦を育てて発芽させて、その麦を乾燥させて粉にして、パッピルというパンを焼きます。このパンを、また砕いて水に浸して、シカルというものを作って飲んでたそうです。パッピルってパンなので持ち運びとか長期保存は利くのですが、メソポタミアってほぼ赤道直下なので、水があまり衛生ではありません。なのでメソポタミアの人たちは、遠征するときにはパッピルを持っていて、遠征先の水でシカル、ビールを造って、水を少し衛生にして飲んでたそうです。
 当時、多くの神様が現れるのですが、ビールの守護神としてアマゲステインという大地の母と、ニンカシという口を満たす聖女が現れたのですけれども、皆さん、会社帰るときにあいさつを、部下とかスタッフの方に「お疲れさまでした」とか「またあしたな」って言って帰ると思ひますが、当時は、こういうあいさつがあったそうです、「いつまでもニンカシが、あなたにビールを振る舞い続けてくれますように」。明日も一生懸命働いて、うまいビール飲もうぜという、そんなあいさつがあったそうです。
 そしてパピロニアという時代が栄えます。パピロニアには、もうビアホールが存在していたそうです。これが、その様子です。右手を上げている女性の方は女将。女将と言うかどうかあれですけども。当時ビールを造るのもビアホールを経営するのも、ほぼ女性だったそうです。多分日本も日本酒を造っていたのは、そもそもは女性だったはずですけども。
 パピロニアにはハムラビ法典、「目には目を、歯には歯を」という、とても厳しい法律があるのですが、そこにビールのことがいくつか書いてあります。「女主人は、酒代は麦で受け取る。銀で受け取っては駄目」という。麦をもらって、その麦でまたビールを造っていたそうですが、私の解釈は、貨幣というのは国が守られている、治安が守られていれば価値として存在しますが、国が減んでしまうと貨幣は価値がなくなってしまうものです。でも麦というのは時代が変わろうと領主が変わろうと絶対普遍的なもので、ビールは普遍的なものとの交換するという、それくらい大事なものであったのじゃないかなと思ひます。
 少なく注いだり薄めたら、こんな居酒屋さんがいるとまずいのですが、すると水攻めの刑に遭うのだそうです。尼さん、女性の僧侶がお店に入ったりビ



ールを造ったりすると、なんと火あぶりの刑だそうです。犯罪者がお店に集まってきたらオーナーは捕まえないといけません。捕まえないと、なんと死刑になるのだそうですね。ものすごく厳しい法律がありました。

中略

日本の話を少ししたいと思います。日本で初めてビールを造ったのは幕末の蘭学者、川本幸民といわれています。川本幸民が日本でビールを造ったのは、江戸末期。

日本は鎖国をしていたので、西洋からピストルや大砲や、いろいろな黒船が来て大変だと日本中がどよめき合っていた時代です。女子供はどういう目に遭うのか分からない、俺たちどうなるのだろうかって、すごくみんながどきどきびくびくしていた時代に、川本幸民はビールを造って、浅草の曹源寺というお寺の境内で大試飲会を開いたそうです。なぜか。

ビールなど簡単に造れる、黒船などに動揺するなということ。われわれ日本には、まだそういう文化もないけれども、日本人の勤勉さとか努力とか真面目さをもってすれば、見てみろ、このビールがすぐできちゃった。だからピストルだろうが大砲だろうが黒船だろうが、日本人の力にかかったらすぐできるから、今は不安かもしれないけれども大丈夫だって言って笑い飛ばしたそうです。ちょうど今年が明治維新 150 年なので、150 年しかたっていないのですが、日本のビール、ウイスキー、車、いろいろな産業、もうほぼ世界のトップクラスになっているということになります。

福沢諭吉先生の書物の中で『西洋衣食住』という、西洋のものにいろいろコメント書いている、テーブルクロスはどうかテーブルマナーがどうか、その中でビールのことを福沢先生はこうおっしゃっています、「其味至て苦けれど、胸膈を開く為に妙なり」。ビールはちょっと苦いのだけれど、飲んだ人の心を開いてコミュニケーションが取りやすくなる、そんなドリンクだっておっしゃっているのですね。メソポタミア時代からビールは人と人との関係性、コミュニケーションをつなぐ、そして国と国との平和を結ぶ、とても大事なドリンクだったということを、福沢先生はこの 1 行で言い当ててしまったこととなります。前と後ろがもうちょっとあるのですが、これは「キリンビール 福沢諭吉」で検索すると出てくるので、ぜひご覧いただければと。

最後に、日本が平和国家になるために必要だった 1 杯の生ビールというお話をしたいと思います。これは私の解釈なので、日本中の解釈ではないのですけれども。1994 年 8 月 15 日、日本は終戦を迎えました。ここ広島も原爆が落ちて全てが、一面が焼け野原になってしまいました。終戦を迎えるとアメリカ・イギリスから進駐軍が、どやどややってきます。アメリカとイギリスの人たちなので、仕事終わりには日本酒じゃないのですね。仕事終わりには、やはりビールが飲みたいのです。

ある説によると、日本には古いビアホールがたくさん残っているのですが、なぜ残っているのか。日本を爆撃するときにビアホールを壊したら、後でビールが飲めないから爆撃しなかったという話があるぐらいですので、それぐらいビールは大事なものだ、爆撃しないぐらい、奈良・京都の神社・仏閣もそうだと思いますが、実はビアホールも大事な建物だったそうです。

その一つが東京の銀座七丁目にある銀座ライオン本店です。GINZA SIX の隣に建っている。これは日本で現存する一番古いビアホールです。昭和 9 年にできていて今年で 84 年目です。東京大空襲でなぜ焼け残ったのかと。進駐軍たちがビール飲みに行きたかったからからだと思えますよ。

ここで働いているのは日本人です。お客さまは全部進駐軍です。でも働いている人たちは自分の親きょうだいや子供を戦争で亡くしたり、けがをしたり、もしかするとまだ帰ってきていない人たちもいっぱいいたはず。ということは目の前にいる進駐軍たちに毒を盛ったり刺し殺したり、何か敵討ちみたいなことができたはずですが、これが多分日本のビアホールブライドですけれど、お客さまがどんなお客さまであれ、きちんと素晴らしいビールを提供したはずなんです。

銀座ライオン七丁目ビアホールに、あるお客さまがよく来られていたそうです。マッカーサー、そうです。ある意味、進駐軍のトップですよ。日本の戦後をどっちにも転がせられた人です。ある意味、この時期一番大変な仕事をしていただのはマッカーサーだろうと思います。そのマッカーサーが仕事終わりに、恐らく日本で一番おいしいビールを銀座ライオンで飲むことになります。

今日、先ほどから話してきました。おいしいビールは人の心を開いてコミュニケーションをよくして、戦いをなくしていくというお話をしました。私は、マッカーサーが日本の銀座ライオンのおいしいビールを飲んで、日本のかじを取るときに、やはり平和だ、こんなおいしいビールを造る国をつぶしてはいけ

ない、こんなおいしいビールを造る日本人をちゃんと自立させなきゃいけない、そう思ってくれたのではないかなと思います。そして、このビールが、私は日本を平和国家に導く、とても大事な、ある一つの役割を果たしたのではないかなと思っています。

ざっと話してきましたが、この 20 年、30 年、日本経済って何をやってもうまくいかないです。それと同じようにビールの消費量が減っているのが日本です。世界中のビールの消費量は増えているのですが、減っているのが日本なのですね。経済があまりうまくいかない。私は、ビールを飲んで上司と部下とか、奥さんと旦那さん、そしてきょうだい、そして友達同士、このコミュニケーションが円滑にいていないのではないかなと。

これは、やはりビールの持っている、心を開いて円滑に、そして日本酒を飲んで、もっとしっかり心と心をつなぐという、入り口のビールを飲まなくなって、なかなかコミュニケーションが取れなくなっている、それは世界史が証明しているのではないかなと思います。なので「世界はビールで出来ている」というお話をさせていただきました。

ご清聴どうもありがとうございました。

■出席報告 出席委員会

2018年9月20日(木) 会員数 97名
出席 80名 欠席 17名
来賓 1名 来客 25名
9月6日例会 修正後出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

重富 寛 様(卓話者)
菅 泰晶 様(広島陵北)

■次回例会案内 2018年10月11日(木)12:30~

会場 ホテルグランヴィア広島4F悠久の間
卓話 『米山記念奨学事業について』
米山奨学委員会 委員長 中根 弘幸 会員
食事 100万ドルの食事(カレー)

※差額は米山記念奨学会に寄付させていただきます。

京都伏見ロータリークラブの皆様

会長 人見康裕 様 副会長 青木義照 様
幹事 永井 剛 様 友好委員長 原 裕二 様

浅野 雄祐 様	藤井真由美 様	平田 敏 様
一瀬 倫 様	木村 元彦 様	北倉 功壹 様
杭迫 柏樹 様	前田 和江 様	松原 一郎 様
三上 敦 様	森本 季伸 様	中井里映子 様
荻原 卓司 様	大田 勝 様	副田 晃彦 様
鈴木 治一 様	玉井 公詞 様	田沢 直 様
植本 宏志 様	渡邊 忠司 様	

ようこそお越し下さいました。



姉妹クラブ友好エクスカージョン&懇親会



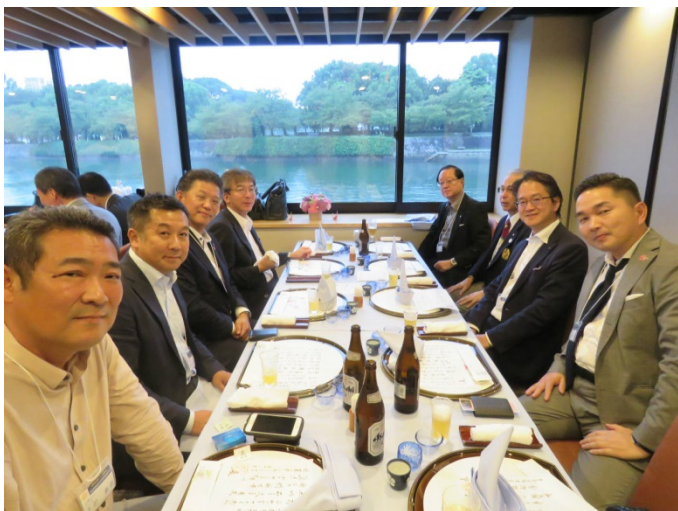
「かなわ」での懇親会



広島北RC三保会長



京都伏見RC人見会長



次年度両クラブの会長



京都伏見RC 松原会員

次年度は当クラブが京都に参ります。その前に当クラブの創立50周年記念式典(4月24日)には、京都伏見RCの皆様にお会いできると思っておりますので、楽しみにしております。ありがとうございました。